



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Yamaguchi Japanese Red Cross Society

赤十字やまぐち

2017
Spring
春号

発行/日本赤十字社山口県支部 〒753-0094 山口県山口市野田172-5 TEL.083-922-0102 <http://www.yamaguchi.jrc.or.jp/>



JOIN!

赤十字はあなたの力、あなたの参加を待っています。

困っている人、苦しんでいる人をなんとかしたい。誰もが持っているその想いが赤十字です。この山口県でも、たくさんの人が「人間のいのちと健康、尊厳を守る」赤十字に関わり、活動しています。

日本赤十字社山口県支部・施設職員
赤十字ボランティア集合！



県民の皆様へ

日本赤十字社山口県支部長 村岡嗣政

今年は、日本赤十字社の前身である博愛社が創設されて140年の節目の年です。明治10年に発生した西南戦争は、南九州地方の各所で激戦が繰り返され、とりわけ田原坂を中心とする戦闘は、その悲惨さにおいて目を覆うものがあったと言われていました。そうした惨状をもとに敵味方なく傷病者を救護する組織として、戦争の最中、同年5月1日に博愛社が創設されました。

そうした歴史を受け継ぐ日本赤十字社は、今日も国の内外で人道・博愛の精神をもとに様々な事業・活動を続けています。いかなる状況下にあっても「人間のいのちと健康、尊厳を守る」を使命とする赤十字に対して、皆様の温かいご支援ご協力をお願いします。

日本赤十字社山口県支部のホームページで最新情報をチェック！
<http://www.yamaguchi.jrc.or.jp/>

日本赤十字社山口県支部公式facebookはこちら

日赤山口県支部

検索

Find us on
Facebook

<https://www.facebook.com/jrcyamaguchi>



日本赤十字社山口県支部は、皆様からお寄せいただく活動資金をもとに赤十字病院、血液センターと連携し、市町や赤十字ボランティア、青少年赤十字加盟園・校、関係企業・団体等と一緒に今日も“人道の実現”に向けた活動を続けています。

人道の実現



【平成29年度予算】単位(千円)

歳入: 277,000

・社資収入	200,000
・貸付金償還金収入	40,000
・前年度繰越金	14,000
・繰入金収入	13,000
・雑収入	10,000

歳出: 277,000

・災害からいのちを守る活動	38,688
・いのちと健康を守るための各種講習活動	15,885
・奉仕のこころを育む活動	21,889
・社会福祉・医療・血液事業の推進活動	7,307
・国際救護活動、赤十字の全国的事業のため	30,781
・市町における赤十字事業のため	38,600
・赤十字思想の普及と社員増強費	41,317
・積立資金への償還金	40,000
・支部の運営費	40,533
・予備費	2,000

※人件費は歳出全体の約28%です。
※赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計になっており、この予算には含まれていません。

2月10日山口市で開催された日本赤十字社山口県支部の評議員会において、平成29年度の事業計画と歳入歳出予算等がそれぞれ審議・承認されました。

赤十字運動の最前線で活動している **山口県内赤十字奉仕団の活動を紹介し**ます

いのちと健康を守る安全奉仕団 ～各種講習の指導をしています

救急法講習



急病や出血、骨折などのけがの手当、災害時の心得などについて学びます。

「救急法基礎・救急員養成講習会」の日程

日時	会場
平成29年7月15日(土)～17日(祝)	岩国市役所
平成29年8月19日(土)・20日(日)・26日(土)	下関市 川中公民館
平成29年10月7日(土)～9日(祝)	周南市 学び・交流プラザ
平成29年11月3日(祝)～5日(日)	山口市 サンフレッシュ山口
平成30年3月23日(金)～25日(日)	会場は調整中です

幼児安全法講習



子どもに起こりやすい事故の予防とけがの手当、かかりやすい病気の対処法などについて学びます。

「幼児安全法支援講習会」の日程

日時	会場
平成29年5月14日(日)・20日(土)・21日(日)	周南市 新南陽ふれあいセンター
平成29年9月16日(土)～18日(祝)	山口市 日赤山口県支部

健康生活支援講習



高齢の家族や地域の高齢者との接し方、介護の仕方、自身が高齢期を健やかに迎えるための知識や技術について学びます。

「健康生活支援講習支援講習会」の日程

日時	会場
平成29年6月24日(土)～25日(日)	山口市 日赤山口県支部
平成29年11月25日(土)～26日(日)	小野田赤十字病院

水上安全法講習



泳ぎの基本と自己保全、事故防止、おぼれた人の救助、応急手当の方法などの知識と技術を習得できます。

「水上安全法救助員Ⅰ・Ⅱ養成講習会」の日程

日時	会場
I: 平成29年6月9日(金)～11日(日)	山口市きらら博記念公園(プール)
II: 平成29年7月1日(土)～2日(日)	山陽小野田市きららビーチ掘野(海)

災害からいのちを守る 防災奉仕団



防災に関する知識や技術を活かし、災害時に赤十字が行う救護活動の支援や防災ボランティアセンターの運営、平時には防災講習等を行っています。

市町における赤十字事業を推進する地域奉仕団



地域に根付いた赤十字活動や災害時の炊き出し等、防災・減災のための研修・訓練を行っています。

青少年赤十字賛助奉仕団



青少年赤十字の指導経験者や、目標に賛同された方々で組織され、青少年赤十字活動の普及や加盟促進等を目的に活動しています。赤十字のシンボルツリー「イトスギ」の植樹活動も推進しています。

アマチュア無線奉仕団



アマチュア無線免許保有者で結成され、非常災害時に通信網を確保し、正確かつ迅速な情報の収集と伝達を行うことを目的に活動し、各種救護訓練へも参加しています。

青年・学生奉仕団



宇部青年赤十字奉仕団や山口大学、山口県立大学の学生による学生奉仕団があり、献血の呼びかけや、高齢者施設等への訪問、災害時のボランティア活動等を行っています。

加盟受付中です

青少年赤十字 学校教育での赤十字活動

「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標と、主体性を育むための「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げ、県内151の保育園、幼稚園、小・中・高校・特別支援学校が青少年赤十字に加盟して、**生きる力を育む**活動をしています。

平成28年度下期活動報告

9月11日 第4回山口県赤十字救急法競技大会 開催



ワールド・ファーストエイド・デー(世界救急法の日)に合わせ、大会を実施。中・高・大学生に加えて様々な職種関係者から27チームのエントリーがあり、「心肺蘇生」「応急手当」の2部門で競技を行いました。今年も9月に第5回大会を開催予定です。

10月23日 「もっと知って!やまぐち赤十字フェスタ2016」が大盛況!

県内の2病院、血液センターと初の合同イベントを開催。子どもから高齢者まで幅広い世代の方に来場いただき病院のお仕事やAEDの体験、模擬献血や非常食の試食などを行い好評を博しました。



11月12日～13日 「平成28年度日本赤十字社中国・四国各県支部合同災害救護訓練」に参加



南海トラフ地震に備えた訓練を一年の高知県に続き、昨年は徳島県で実施。山口県支部からは、医師、看護師、こころのケア要員、主事、防災ボランティア、支部職員が参加して地元消防や警察など関係機関と連携して訓練を行いました。

赤十字サポーターの紹介

新たに2団体様が支部のサポーターとなりました!

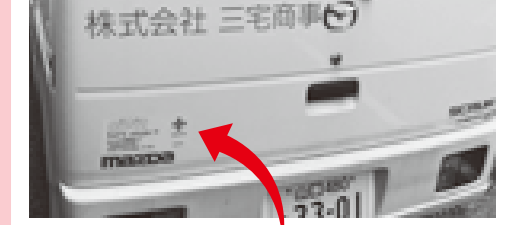


シーモールしもせき協同組合様



一般社団法人 生命保険協会山口県協会様

赤十字サポーターの取り組み事例から



株式会社三宅商事様
昨年11月から社用車に赤十字ステッカーを貼り、日赤の広報・情報発信のサポートを開始しました。

講習会やサポーター登録等のお問い合わせは、日本赤十字社山口県支部 TEL 083-922-0102 日本赤十字社山口県支部までご連絡ください。

お知らせ 平成29年度から社員制度が一部変わります

これまで赤十字を支援していただく方を「社員」とお呼びしてきましたが、平成29年4月から「会員」に変わります。呼び方は変わりますが、これからも皆様からのご支援により日赤の事業活動を支えていただくことに変わりはありません。

社員 → **赤十字会員**

協力会員
これまでと同じように年額500円以上のご協力により赤十字の活動をご支援いただく方(これまでと同様のご協力をいただく方です。)

会員
年額2,000円以上のご協力により赤十字の活動をご支援いただき、日赤の事業や決算・予算等の報告を受け、運営に参画していただける方

社費 → **会費** 会員や協力会員の皆様にご協力いただく資金のことです。

社資 → **活動資金** 会費・寄付金の総称です。日赤の事業活動の支えです。

なぜ? 『社員』という名称については、日本赤十字社の職員と勘違いされることが度々ありましたので、『会員』へ改めました。また、『社費』や『社資』についても「分かりにくい」とご指摘を受けることが多かったため、『会費』『活動資金』へ名称を変更しました。

これからどうなる? これまでどおり年額500円以上のご協力をお願いいたします。その中で、年額2,000円以上ご協力いただける方については、日赤の運営に参画する『会員』として、事業や決算・予算等について報告をさせていただきます。

赤十字は皆様からお寄せいただいた活動資金によって支えられています。これからも今までどおりのご支援ご協力をお願いいたします。

今 急激 に減少しています! 活動資金へのご協力をお願いします

世界190の国と地域に広がる赤十字。人種や宗教、政治的な立場に違いがある中で「人間のいのちと健康・尊厳を守る」人道的事業を展開するには、中立や公平が保たれなければなりません。そのために、皆様方一人ひとりからお寄せいただく善意の「活動資金」だけが頼りです。いずれでも、ご協力いただきやすい方法で、ご支援をお願いいたします。

日赤への寄付は税制上の優遇措置を受けることができます。

活動資金へのご協力方法

- ①自治会・町内会や赤十字ボランティアを通じて従来通りの会費 500円以上/年。
- ②各市町の赤十字窓口、日赤山口県支部や県内赤十字施設へ直接持参する任意の金額の寄付金
- ③金融機関等での振込

■郵便局での振込 □口座記号番号 01590-3-4076 加入者名 日本赤十字社山口県支部
・窓口でお振込みいただいた場合は、振込手数料は無料です。

その他、銀行振込、クレジットカード・コンビニ・銀行決済などの詳しい情報は支部にご連絡いただくか、ホームページでご確認ください。6ページで紹介する「いのちを守る赤十字会員」に新規入会またはご継続の場合は、上記郵便局口座に会費をお振込みいただき、振込受取票の通信欄に「いのち会員」とご記入ください。



Red Light Up Project 赤十字運動月間 ライトアップ運動

5月8日は世界赤十字デー。今から約150年前に「敵味方の区別なく救う」戦時救護を主導し、国際赤十字を創設したアンリー・デュナン誕生の日です。県支部では人道の尊厳を改めて考える運動を行います。皆様も人道実現の必要性を訴えたアンリー・デュナンにどうぞ思いを馳せてください。

- 海峡ゆめタワー(下関市) 5月7日~9日
 - 株式会社三宅商事本社ビル(山口市) 4月28日~5月31日
- 他にも準備中です。

赤十字“いのち・健康・尊厳” フォトコンテスト審査結果

79点の応募の中から、宇部市の林良子様の作品「大好き!」が特選のいのちを守る赤十字賞に選ばれました。この作品は平成29年度日赤山口県支部ポスターのメイン写真として活用させていただきます。たくさんのご応募をいただきありがとうございました。



募集状況報告(平成29年1月末現在)

690名・法人 3,035,500円

入会随時受付中! 会費のご案内:1口2,000円 個人1口以上/年 法人5口以上/年

- 会員特典**
- ・個人会員の皆様には、認証番号入りで身元・連絡先・緊急避難場所等を記入できるオリジナル会員証を交付
 - ・法人会員の皆様には、額入り会員証を交付
 - ・入会時に、いのちや健康を守るために手元にあると役立つ「赤十字ブックレット(救急法等)」、「緊急用呼び笛」等を贈るほか、定期的に赤十字情報をお届け

近時、特に必要性が高まっている次の5つの項目を推進するために支援していただける会員を募集しています。

- ①24時間いつでも使えるAED配備
- ②災害時の避難所生活を少しでも過ごしやすく
- ③助け合い支え合える地域づくりの支援
- ④青少年に生きる力を育む
- ⑤赤十字の使命に基づく活動の充実

1月26日 日赤山口県支部では、一昨年9月に開始した“いのちを救い、守り、育む”赤十字会員制度をもとにして、人口集中地区に立地するセブンイレブン宇部島二丁目店にAED第2号機を設置しました。第3号機以降も準備中です。



皆様のご協力に感謝いたします。

平成28年度 NHK海外たすけあい

平成28年12月1日~25日まで
山口県支部での受付: 841,439円

平成28年熊本地震災害義援金

受付期間が平成30年3月31日まで延長されました。
1億9,057万4,423円 平成29年1月末現在

高額寄付者のご紹介

ご協力いただいた個人・法人の皆様
10万円以上

- ・一般社団法人生命保険協会山口県協会様(下関市)
- ・医療法人社団 じょうのクリニック様(下関市)
- ・竜王薬局様(山陽小野田市) ほか4名様

平成28年8月から平成29年1月末までに10万円以上のご寄付をいただいた個人・法人の皆様のうち、了承が得られた方のみを掲載しています。

赤十字施設インフォメーション

小野田赤十字病院 5月のフェスタにお越しください!

小野田赤十字病院は、山陽小野田市の南部に位置し、山陽小野田市と宇部市の西部地域を主な医療圏としている一般病床40床(急性期24床、地域包括ケア病床16床)、療養病床92床を有するケアミックス病院で、加えて老人保健施設100床も運営するなど、地域の高齢者医療等を支える地域密着型の病院です。毎年5月の第3日曜日には、日赤山口県支部・血液センターと共催で「一日赤十字と看護の日フェスタ」を開催しています。昨年は、5月15日に山陽小野田市のおのだサンパークで開催し、医療相談、血圧測定、体脂肪測定等を行いました。世代を問わず楽しんでいただけるイベントです。今年も5月に開催予定ですので、お近くにお越しのときは、ぜひお立ち寄りください。

(診療科目) 内科、消化器科、循環器内科、神経科、神経内科、外科、整形外科、肛門科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科(病床数)一般病床40床、療養病床92床(老人保健施設)入所定員100名
〒756-0889 山口県山陽小野田市大字小野田3700番地 TEL.0836-88-0221 FAX.0836-88-2733
<http://www.onoda-redcross-hosp.jp/>



山口県赤十字血液センター

〒753-8534 山口県山口市野田172-5
TEL.083-922-6866
FAX.083-922-7073
フリーダイヤル.0120-456-122
<http://www.yamaguchi.bc.jrc.or.jp/>



総合病院 山口赤十字病院

〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53番地の1
TEL.083-923-0111 FAX.083-925-1474
<http://www.yamaguchi-redcross.jp/>
(診療科目) 内科、消化器科、循環器内科、神経内科、精神科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、放射線科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、麻酔科、(緩和ケア科) (病床数)475床

